

令和5年度第1回理事会議事録

議事録作成者：事務局長 松谷昌典

- 1 日 時：令和5年5月11日（金） 19：00～21：00
- 2 場 所：公益社団法人日本パワーリフティング協会 本部事務局
〒678-0239 兵庫県赤穂市加里屋98-16
- 3 出席者（敬称略、順不同）：
 - 【理事】 古城資久、伊差川浩之、三浦重則、太田勇吉、高井隆義、藤谷良弘、寺門浩之、關本正志、田中彰子、花田祥之、実島可斉、杉本好二、菅生桃子
※理事総数：13名、本日の出席理事13名
 - 【監事】 安原 徹
※監事総数：2名、本日の出席監事1名
※辻恵は都合により欠席
 - 【陪席】 鈴木 光（アンチ・ドーピング委員長）
二宮正晴（技術委員長）
佐々木陽一（国際副委員長）
松谷昌典（事務局長）

理事の古城資久、伊差川浩之、三浦重則、太田勇吉、高井隆義、藤谷良弘、寺門浩之、關本正志、田中彰子、花田祥之、実島可斉、杉本好二、菅生桃子、監事の安原徹は電話会議システムを利用することによりこの会議に出席し、質疑・決議を行った。

4 開 会

定刻、古城資久会長（代表理事）が理事会運営規程により議長となり、電話会議システムにより出席者の音声の伝達がスムーズであり、質疑応答に支障がないこと、及び定足数を充足していることを確認したうえで、本理事会を開催する旨を述べ、議案の審議に入った。

5 議 長 古城資久

6 議 事

第1号議案：令和4年度事業報告書及び計算書類等（貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）、事業報告の附属明細書及び計算書類等の附属明細書並びに財産目録の承認

令和4年度事業報告書及び計算書類等（貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）、事業報告の附属明細書及び計算書類等の附属明細書並びに財産目録（以下、総称して「事業報告等」という。）について説明が

なされた。安原監事より、「理事会運営は適正になされていること」及び、「計算書類は適切に表示されていること」が報告された。

審議の結果、令和4年度事業報告等は出席理事全員一致で承認され、定時社員総会の議案とすることとした。

第2号議案：特定費用等準備資金積立の承認

特定費用等準備資金積立金について記された資料の説明がなされた。特定費用等準備資金積立について、審議の結果、出席理事全員一致で承認された。

第3号議案：役員選考委員会答申

令和5年度役員選考委員会より答申がなされた。理事候補15名、監事候補2名について、役員として適切である報告がなされた。審議の結果、役員候補については出席理事全員一致で承認され、定時社員総会の議案とすることとした。

第4号議案：定款変更について

改正法人法第47条の2以下に電子提供措置が盛り込まれ、令和6年度以降社員総会のオンライン化を見込んで参考書類等を電子的に提供することを許容する定款変更案の説明がなされた。電子提供に必要な記述及び追記に伴う条数の修正、字句の調整その他所要の変更を行うものである。審議の結果、定款変更について、出席理事全員一致で承認され、定時社員総会の議案とすることとした。

※令和5年度は資料送付方式による開催。

第5号議案：定時社員総会招集について

定時社員総会は、6月4日（日）に東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 岸清一メモリアルルームにおいて開催すること及び、議案の概要について説明がなされた。審議の結果、定時社員総会招集について、出席理事全員一致で承認された。

第6号議案：国際大会派遣選手選考規程改訂案

サブジュニア、ジュニアのベンチプレス世界選手権大会派遣に際して、選考会根拠を明確化させる改訂案の説明がなされた。審議の結果、国際大会派遣選手選考規程改訂案について出席理事全員一致で承認された。

第7号議案：国際大会派遣助成金交付基準案について

マルタで開催される総会併催クラシックパワー大会に対し、チーム派遣に係る助成金が受給できることになった。日本スポーツ振興センター基金助成の一部であり、JPAとして初決定したものである。決定された助成金を適正に執行するための交付基準案が議場に諮られた。審議の結果、原案は出席理事全員一致で承認された。

第8号議案：2023年アジアベンチプレス選手権大会について

2023年アジアベンチプレス選手権大会の準備進捗の報告と予算をもとにして、ホテル室料の設定について審議がなされた。洞爺湖は日本屈指の観光地であり、ホテルの単価も相応である。円安傾向であるが、急遽開催であったため適用できる補助金等が見当たらず、自費開催となることから室料について慎重に設定すべく、運営費の検討がなされた。過去

の大会実例も参考に原案が提出され、審議の結果、宿泊単価は出席理事全員一致で承認された。大会要項の作成に着手するものとする。

第9号議案：沖縄県全日本パワーリフティング選手権大会について

(1) 器具購入について

I P F 公認器具のうち O N I 社が最も安価であり、大会器具の購入について議場に諮られた。審議の結果、器具購入は出席理事全員一致で承認された。

(2) 役員への謝金支払いについて

令和5年全日本パワー大会に審判会場係等で従事する理事について、1日あたり1万円の謝金を支払うことが議場に諮られた。審議の結果、出席理事全員一致で謝金支払いが承認された。

第11号議案：会計ソフト入力会計作業担当者への謝金支払いについて

令和4年度 J P A 会計における仕訳件数は1460件である。単純入力ではおおよそ月4時間程度の作業時間に相当するが、会計仕訳には専門性が必要であり、また決算期には帳簿間の数値合わせなど別途作業も生じている。これらのことを踏まえ、現状無償で行われている会計ソフト入力会計作業に対し、謝金月2万円を支払うことが議場に諮られた。監事で公認会計士の安原氏は、2万円は作業を考慮し安価である旨コメントが述べられた。審議の結果、謝金支払いは出席理事全員一致で承認された。

第12号議案：日本グランプリ出場区分と標準記録について

技術委員長より日本グランプリの出場について原案が議場に諮られた。検討の過程でとりまとめられた内容は以下のとおり。

- ①マスターズ区分を新設する。
- ②出場標準記録は、クラシック一般を除き2023年1月公表値の80%とし、端数は切り捨てとする。
- ③Wエントリーは不可とする。

審議の結果、出席理事全員一致で承認された。

その他議案：

(1) 広報委員会委員の追加について

広報委員長より宮崎優花、齋藤敬太2名のプロフィール及び推薦状の提示がなされ、広報委員会への登用が検討された。審議の結果、出席理事全員一致で承認された。

(2) ユニバース加盟について

加盟団体の全日本学生パワーリフティング連盟より、大学スポーツ連盟への加盟に関する相談がなされた。加盟には一定の条件があり、現状学連は加盟条件を満たしておらず、統括団体が入会する方法についての相談であった。加盟はガバナンス向上につながるものであり、歓迎すべき内容である。本年度加盟に向け4月開催の大学スポーツ連盟理事会へ急ぎ加盟書類の提出をするため、理事会運営規程第7条第2項に基づき、会長判断において入会金負担及び入会書類の提出を行なった旨報告がなされた。年次会費については学連が負担するものである。統括団体によるユニバース加盟の追認について議場に諮られた。審

議の結果、出席理事全員一致で追認された。

(4) 表彰基準について

表彰規程第2条第3項に定める表彰の対象となり得る個人の推薦に関する手続及び審査基準等案が議場に諮られた。検討過程でマスターズからはじめた者への受賞機会確保から優秀選手賞は全国大会10回以上優勝とし、対象大会はJPA主催の全日本およびジャパクラシックパワー大会およびベンチ大会とするものであった。出場カテゴリーや階級は問わず、受賞は各人1回限りとするものであった。審議の結果、原案を一部修正して出席理事全員一致で承認された。

(5) 選手団承認

(ア) アーノルドクラシックパワー&ベンチ大会選手団追認

4月14日至16日、ブラジル共和国サンパウロ市で開催される同大会について、選手団名簿が議場に諮られた。2名の派遣であり団長等は設置しないものとする。審議の結果、選手団は出席理事全員一致で追認された。

(イ) 世界ベンチプレス選手権大会選手団承認

5月21日至29日、南アフリカ共和国サンシティ市で開催される同大会について、エクイップ団長佐藤優希氏、クラシック団長藤田雄次氏、帯同審判澤千代美氏とする選手団名簿が議場に諮られた。審議の結果、選手団は出席理事全員一致で承認された、

(6) 組織委員会委員長任命

高橋委員長の退任に伴い、杉本理事の委員長就任案が議場に諮られた。審議の結果、出席理事全員一致で杉本理事の委員長就任が承認された。

(7) アンチドーピング講習会の開催について

5月14日(日)栃木県芳賀町で開催される栃木県パワー兼国体予選において、栃木県協会よりアンチドーピング講習会の開催依頼がなされた旨、アンチドーピング委員長より報告がなされた。開催にはドーピング防止規程第15条第3項に基づき理事会での審議が必要である。審議の結果、出席理事全員一致で開催が承認された。なお、開催にかかる費用は依頼者負担とする。

報告事項 (1) 代表理事及び職務執行理事の職務状況の報告について

代表理事の古城資久及び職務執行理事の伊差川浩之、三浦重則、太田勇吉、高井隆義より自己の職務状況についてそれぞれ報告がなされた。

(2) 公益財団法人業務スーパージャパンドリーム財団助成金

令和5年度沖縄県開催全日本パワー大会において「業務スーパージャパンドリーム財団」助成金が内定内定した報告がなされた。

業務スーパージャパンドリーム財団の助成金に関する規程類、本協会の「旅費及び諸謝金規程」及び「助成金交付事業に関わる旅費及び諸謝金規程」に基づき旅費及び諸謝金等を執行するものとする。

(3) ユニフォーム進捗について

恒久的に制作できる国際大会派遣日本選手団ユニフォームについて進捗の報告がなされた。事務局が調査した新たな制作業者についても提示がなされた。デザインを担当する伊差川副会長より、秋口には切り替えできるよう各種準備する旨報告がなされた。

(4) JPA家賃の変更について

会長より事務所家賃引き下げについて報告がなされた。現在月額3万3千円であるが、月額1万6千5百円へ引き下げる内容であり、6月分より適用させるものである。

以上をもって、電話会議システムを用いた本理事会は、終始異状なく全議案の審議を終了したので、議長は21：00に閉会を宣言した。

上記の議決を明確にするため、出席会長（代表理事）及び監事が次に署名又は記名押印する。

令和5年5月11日

公益社団法人日本パワーリフティング協会理事会

会 長
(代表理事)

古城 寛久



監 事

安原 徹

